



八代市立植柳幼稚園



節分 豆まき

3歳児は紙皿、4歳児は厚紙、5歳児は空き箱を使って、鬼の面を作りました。「鬼ってどんな顔だろう？」とそれぞれにイメージを膨らませながら、かわいい鬼、かっこいい鬼、こわい鬼など個性豊かなお面ができました。2月3日にはクラスごとに豆をまいたり、鬼になって逃げたりして「鬼」を追い払いました。新型コロナウイルスも一緒に払いたいものです。



お店ごっこ

日頃製作遊びで作っているものを、友達のリクエストに応じて作ってあげたり、友達にあげたりする中で、自然と売り買いごっこが始まり、お店ごっこにつながりました。3歳児はドーナツやどんぐりを使ったクッキーなどのお菓子、4歳児は指輪やティアラなどおしゃれ用品、5歳児は本物に見えるようなケーキやゲームコーナーがあり、それぞれに工夫が見られていました。

未就園児さんも一緒にお店ごっこをしたいところでしたが、幼稚園の子どもたちだけで、感染症対策をしながら行いました。



もも組のお店には お菓子類の他、リンゴやきゅうりといった果物や野菜、かわいいうさぎがついた砂時計、静電気が発生する「ビリビリ」など楽しい品物が並びました。

きく組では「いらっしゃいませ」「どれがいいですか?」「こんなものもありますよ」と店員さんになり切る姿が見られました。

ゆり組ではボウリングや的あてなどのゲームコーナーがあり、みんなが楽しめるように考える姿に、年長らしさを感じました。